

－業績連動株式報償制度に基づく株式交付－

2011年8月1日

テレフォニカ（東証第一部（外国株）：コード9481）は、2011年7月29日に本国で以下の発表を行なった。

2006年6月21日開催の定時株主総会で授権された「業績連動株式報償制度」の一般条項に従い、当社取締役会は、2011年7月27日開催の会議において、第三サイクル中に達成されたテレフォニカ・エセ・アー株にかかる株式総利回り（TSR）を比較対象グループ（FTSE Global Telecoms Index）の実績と比較した上、割当株式を決定するための適用比率を97.8%とした。

上記に従い、制度の第三サイクルについて受益者である当社の取締役および業務執行役員に交付されるべき株式の内訳を別紙1として以下に掲げる。

同様に、2011年5月18日開催の定時株主総会で、テレフォニカ・グループの業務執行チームのメンバー（業務執行取締役を含む）を対象とした新たな長期報償制度が承認された。かかる業績・投資制度（「PIP」）のもとで、所定の要件および条件が満たされた場合には、テレフォニカ・エセ・アーの株式が変動報酬として受益者に交付される。また、当該定時株主総会は、当該制度に定められた共同投資要件および各サイクルのTSRが最大限達成された場合に業務執行取締役が受け取ることのできる最大株数を承認した。

上記に従いかつ7月27日開催の取締役会会議における取締役会決議に従い、割り当てられる理論上の株式数および当該制度に定められた共同投資要件および各サイクルについて達成すべきTSRが最大限達成された場合に業務執行取締役および業務執行委員会の他のメンバーが受領することのできる最大株式数の内訳を別紙2として以下に掲げる。

マドリッド、2011年7月29日

別紙 I

制度の受益者である取締役および業務執行役員のリスト

(第三サイクル 2008年-2011年)

**I.- 業務執行取締役**

氏名	交付される株式数 (株)	株式資本に対する割合
Mr. César Alierta Izuel	145,544	0.003%
Mr. Julio Linares López	99,233	0.002%
Mr. José María Álvarez-Pallete López	66,155	0.001%

**II.- 業務執行役員**

氏名	交付される株式数 (株)	株式資本に対する割合
Mr. Guillermo Ansaldo Lutz	59,539	0.001%
Mr. Matthew Key*	97,444	0.002%
Mr. Santiago Fernández Valbuena	66,155	0.001%
Mr. Luis Abril Pérez	30,799	0.001%
Mr. Calixto Ríos Pérez*	15,147	0.000%
Mr. Ramiro Sánchez de Lerín García-Ovies	30,293	0.001%

\* なお、当該受益者に交付される株式数は、表中で割り当てられた株式数より少ない。これは、税務上のスペイン居住者について源泉徴収されるべき金額に等しい株式数が、割り当てられた株式総数から差し引かれるためである。